



地震後初めての交流大会！！

●○●第18回熊本子ども囲碁交流大会●○●

10月9日(日)熊本市東部市民交流センターにて開催されました。吉備真備杯県予選、校区の運動会などと重なりましたが、122名(13路盤25名)の参加でした。熊本地震で交流大会は会場が使用できなくなり二度中止になったため、1月以来の大会となりました。初級の部(13路盤)は和室を使用しての開催で、たくさん子どもたちと応援の保護者で熱気に包まれました。

☆☆ 全勝者は、次のとおりです。 ☆☆

19路盤の部

| | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 戸澤彦輝(合志中2年) | 渡邊行洋(熊大附属中1年) | 栗山莉一(砂取小3年) |
| 宮本将伍(尾ノ上小3年) | 高田照瑛(託麻西小5年) | 五師貫良(帯山小4年) |
| 黒澤大寛(力合小3年) | 高田聖仁(託麻西小4年) | 奥村親良(東町小3年) |
| 上島花音(桜木東小2年) | 西村陽向(託麻南小2年) | 堀口真由美(城東小4年) |
| 畑岡晃士朗(長嶺小3年) | 徳永うた(信愛幼 年長) | 清家大誠(花園小1年) |
| 後藤優空(桜木東小5年) | 田中雅輝(東部幼 5歳) | 衛藤さき(月出小1年) |

13路盤の部

| | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 宮本優飛(尾ノ上小1年) | 馬場絢子(桜幼 年長) | 杉村景都(附属小2年) |
| 直江翔太郎(山西小1年) | | |

19路盤の部



13路盤の部



吉備真備杯熊本県予選

10月9日(日)日本棋院熊本県本部にて「第6回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦」熊本県予選が開催されました。低学年の部4名、高学年の部5名がエントリーし、それぞれ総当戦を行いました。

各代表は次の通りです。

低学年の部 米田伊吹くん(人吉西小3年)

高学年の部 本田統子さん(画図小6年)

各代表は12月10日、11日に倉敷市で開催される全国大会に県代表として出場します。

吉備真備杯観戦記

10月9日に第六回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦代表選抜熊本県予選が県本部にて開催されました。高学年の部5名、低学年の部4名の総当たり戦で行われました。

皆、真剣な表情で取り組んでいました。最後は高学年の部も低学年の部も全勝同士の対決。とても良い戦いが繰り広げられたようです。試合が終わってる子、待ち時間の子が時間を惜しむように碁を打っている姿が印象的でした。

結果、代表は本田さんと米田君でしたが、準優勝だった直大と國松君は悔しかったのでしょう、二人共直ぐ碁会所へ行ったとの事です。このように囲碁に対する姿勢は素晴らしいと思います。保護者としてこれからもしっかりと見守っていききたいと思います。(廣末)



(低学年の部)



宮崎訪問記

9月18日宮崎県の三股町にある大島子ども囲碁教室で交流会が開催されました。地元宮崎の子供たちに加え、鹿児島(志布志)と熊本から上級や有段の子供たちが集まり、約30名の賑やかな会になりました。集まった子供たちは県代表や地方大会で上位の子供たちも多く、交流とはいえ盤上はハイレベルな対局になっていました。

普段は地元の子供たちと打つことしかない子供たちも、遠方まで足を運んで、他県の子供と対局することに新鮮さを覚え、良い刺激になっている様でした。今後も県を越えての交流が行われ、互いに影響を与え合うことができると、棋力向上はもちろん、子供たちが沢山のことを感じ学ぶ良いキッカケになると感じました。

離れている人と人とがつながることは、囲碁で離れている石と石がつながることに似ていると思います。囲碁の格言に「一石碁に負けなし」という言葉がありますが、これには、盤上の全ての石がつながって1つになっている状態(一石碁)を作り上げるとなか



なか負けないという意味があります。囲碁において「つながる」ということは、団結力を高めるとともに楽しむ為に大切なテーマの一つなのです。

南九州→九州→日本→世界と盤のスケールを大きくし、より多くの人とつながることが出来ると、もっと囲碁というゲームを楽しむことができるのではと感じさせられた交流会でした。(記 上村愉唯の父)

出水小学校クラブ活動報告

9月20日は台風を心配しながら、また、9月27日は秋雨前線の影響を受け大雨の中活動を実施しました。

- 生徒の一人(リーダー)が前に出て、ルール・マナー等を読み上げ・・・生徒達に主体性を持たせ参画意識を醸成。
- お手本碁(三連星)、詰碁を配布し、対戦カードにより実戦を展開。
- 隅の打着点、隅の石からの発展方向、実利線と勢力線を参考資料として配布。

※今回からは対戦を重点的に行っています。

【感想】今回は「勝った!」「残念だが負けてしまった」との声が聞かれるほど活き活きと活動しており、その中の一人から「成績が上がった。それも囲碁に身についた考える力のためかな・・・」との嬉しい報告がありました。毎回、生徒達から元気と力をもらい、私の方が有意義で楽しい時間を過ごしています。

(出水小担当 八塚敬子)

阿蘇中学囲碁教室



今日は、阿蘇中学に行って来ました♪

9月は、体育祭で部活が休みだったので2学期になってから初めての囲碁教室でした! 10月からは、バス通の発車時間が早くなるので、教室の時間も一時間十五分と短くなりました。前回から、13路盤で打つようになりましたが、まだ少し早かったかな(^_^);

兎に角よくお喋りします。叱った方が良いのか、好きになってくれるまで、辛抱するのか、悩みどころです!(´Д`|||) (藤崎幸次郎)



阿蘇だより・・・

皆さま、こんにちは! ヒカルの碁スクール『阿蘇』の藤崎幸次郎です。今回は、大会参加のために行った大阪への旅のお話です! 大阪は、私と姉の古里で友達や親戚も多いので、9月17日から24日まで8日間かけて沢山のの人に会って来ました。囲碁関係では、細川子供囲碁教室と梅檀塾に見学に行かせてもらい、子供達と数局打たせてもらいました。子供達の笑顔はやはり良いものですね! それから、囲碁友達の紹介で天才囲碁少女の中邑堇(なかむらすみれ)ちゃんと対局してもらいました。彼女は4才で二段、5才で四段、現在7才で七段と言う天才です! お父さんは、プロ棋士の中邑信也先生、お母さんも女流アマ強豪で、主宰されていた子供囲碁教室で、生徒さんと一緒に勉強して、強くなったそうです。手合いは、互先! 一局目は、中盤までかなり優勢でしたが、勝負手を打たれて大石が死に逆転負けでした! 二局目は、私が逆転勝ちして、一勝一敗でした。兎

に角、手が良く見え、ヨミもしっかりしていました。これから、成長して布石感覚や大局観を身に付けていけば、直ぐにプロとして活躍される事でしょう！お母さんも「プロは通過点、目標はタイトルの獲れる棋士」と



(中邑董ちゃんと対局)

おっしゃっていました。将来が楽しみです！
23日は、梅田のグランキューブで宝酒造各段チャンピオン戦があり、昨年六段戦で全国優勝しましたので、今回は、一番上の名人戦に挑戦です。福岡大会では、2勝でしたが今回は、3勝2敗で三勝賞をもらいました！来年は、もう少し勝てるように頑張ります(^)v 皆さんも、囲碁大会があれば積極的に参加して、見聞を広めて下さい(^)/

(藤崎幸次郎)



学力向上に資する囲碁

NPO法人熊本子ども囲碁普及会
理事長 江藤茂

今から20年程前のことです。熊本で唯一の子ども囲碁教室が保田窪にありました。最盛期には約80名の子どもが在籍しており、日々研鑽を積んでいました。主宰者は、子ども扱いの上手な栗原さんといい囲碁の高段者でもなく教育者OBでもありません。しかし、この教室から2名のプロ棋士を輩出し、また地元の肥後本因坊タイトル者を始め、アマ棋戦の県代表者も多数出ております。ただそれだけでなく教室の卒業生の中には、有名難関大学や医学部などに毎年連続して合格者を出していました。

囲碁は、子どもの学力に好影響を与えるということは漠然と理解しておりましたが、この実績をみて囲碁と学力の相関関係に何があるのかと関心を抱きました。私が子ども達に囲碁指導を始めて5年近くになります。最近になって、前述の相関関係がやっと理解出来ました。囲碁は答えのないゲームで、相手の打つ手によって答えが変わる為、自分なりの最善手を考え決断します。一手一手その連続です。このことにより楽しみながら論理的思考力が自然と鍛えられていきます。考える力だけは訓練しないと深まりません。思考の過程が、算数の応用問題や高度の数学の問題を解く場合と良く似ています。その為か、囲碁を勉強している子どもは算数や数学を好きになる子が多いようです。

昨今、社会問題にもなっているスマホやネット配信のゲームにのめり込み中毒に陥っている子ども達が全国に数十万人近くいると言われております。その対極にあるのが囲碁です。囲碁は、思慮深い子どもを作ります。今まで囲碁の持つ効用を知らない保護者の方々にその素晴らしさを知って頂ければと思っております。

多くの子ども達が囲碁に触れる機会を後押ししてもらえれば幸甚の至りです。私達、囲碁普及者は囲碁のもつ教育的効用について啓発活動に一層努めてまいります。

◇◇◆◆◇◇◆◆ **星合志保女流プロが10人の子ども達に指導碁** ◆◆◇◇◆◆◇◇

10月3日(月)夕方5:30~7:30、上通子ども囲碁教室で、日本棋院所属のプロ棋士、星合志保初段(19歳)が10名の子ども達に2回に分けて5面打ちをしてくださいました。対局した子ども達は5級から二段の腕前、それぞれの棋力に応じて6子から9子の置碁、夕闇が迫る教室は静かな緊迫した空気が流れ、真剣な表情の面々でした。指導碁のあと、星合プロは一人一人の子どもたちに簡潔にポイントを説明してくださいました。今後も機会があれば、子ども達の世界を広げる意味でもこのようなイベントを実現していきたいものです。



(上通子ども囲碁教室 芦田司)

お知らせ

●●● 親子囲碁体験教室 ●●●

日時：平成28年11月12日(土) ●Aコース 13:00~15:00 / ●Bコース 15:00~17:00

場所： 帯山地域コミュニティセンター TEL：096-384-5829

参加費： 無料(参加者にはミニチュア碁盤を差し上げます)

対象者： 6歳より小学6年生までの児童とその保護者(子どもだけの参加も可)

後援： 熊本市教育委員会

内容： 囲碁の歴史、マナー、ルール、参加者が楽しく対局できるよう分かりやすく丁寧に説明します。

申込： 前日までに下記のいずれかへ電話またはFAXでお申し込みください。

京塚子ども囲碁教室(田中 信夫) TEL/FAX：096-383-5492 田中携帯：080-1742-1544

NPO法人 熊本子ども囲碁普及会事務局 TEL：096-382-0174 /FAX：096-382-5005

●●● 復興祈念イベント・タケフの絆こころの碁 ●●●

日時：11月5日(土) 午前9時半受付 10時開始

場所： 熊本日日新聞社(熊本市中央区世安172)

参加費： 無料

内容： プロによる指導碁、公開対局等

〈棋士〉前田良二七段・鶴山淳志七段・平野則一五段・星合志保初段

申込： 日本棋院熊本県本部 096-363-4964

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・ルンビニー幼稚園・RKKカルチャーセンター
（有）草野企画・熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優
（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・連合・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院
熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田

個人会員

長田幸基・松本晴子・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・岐部英登・川口雄一・島田万里・田口信夫・
風口英利・徳尾芳道・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・
寺尾敏子・満井浩一・下地明友・下地君代・田中力男・鶴山繁實・渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・
後藤修一・松尾孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・
江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛・大島國壯・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・
中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・
奥菌惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・
前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・
佐藤英逸・中払達・野崎照・中村寛・重野由紀・江藤剛・倉田千佳子・寺本博明・上田昭治（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区长嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 京 塚 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市東区京塚 096-383-5492） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 碁 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記・・・地震以降初めての交流会を開催し、たくさん子ども達に参加してくれました。来月は日本棋院（東京）から4名のプロが来熊して復興祈念イベントが企画されています。街の様子も復興に向けて進んでいる気がします。イベントにもぜひ参加して下さい。投稿お待ちしております。（記 西山）